



第 429 号 平成 26 年 4 月 1 日

発行所 京都市学校医会

京都市中京区間之町通竹屋町下ル

楠町 601-1 こどもみらい館 2 階

T E L (075) 256-0351

F A X (075) 241-3568

発行人 奥 村 正 治

## ゴールがやって来ました

会 長 奥 村 正 治

京都市学校医会の会長を仰せ付かってから 2 期 4 年のゴール寸前がまいました。皆様に校医ニュースが届く頃にはゴールを超えてしまっていると思います。

会員の先生方には色々ご迷惑をお掛けした事と思います。4 年間本当にご支援いただき、又、ご協力いただき感謝いたします。4 年前 381 号の校医ニュースに、私はタイムリミットが目の前に来て、はじめて動き出すスロー型です、と書いております。会員の先生方、教育委員会の方々、養護の先生方、学校保健会の皆様、身内になりますが、事務局の田中さん（前任者）、稲本さん（現職）には特にご迷惑を多々お掛けしました事と思います。どうかお許しいただきたいと存じます。

4 年間を振り返ってみますと色々ございましたが、思いつくままに綴らせていただきます。

まず最初に前任長村会長から引き継いだ事がございますが、会員の先生方の献身的なご協力があり、学校関係者の協力が相重なり、4 年間政令指定都市で日本一を続けた MR Ⅲ 期中学生集団接種です。目標の 95% をはるかに超える (97.5%・97.8%・97.4%、97.7%) 接種率となり、全国から注目を浴びるという結果になりました。一重に校医の先生方による集団接種が無かったら成し得なかった事でございます。ご無理をお願いした先生方も多かったのではないかと存じますが、改めて御礼申し上げます。

順不同ですが、私の在任中にこの校医ニュースが

400 号を迎えましたが、なにも特集を組まないで普通の校医ニュースとして 400 号を取り扱いました。大変申しわけございませんでした。

23 年の 5 月には、第 62 回政令指定都市学校保健研究大会が京都が第 1 回を開いて 5 順目の順番になり、当番都市として役割りを果たさせていただきました。ちょうどこの年、3 月 11 日にはあの大きな津波のあった東日本大震災が起り、政令指定都市では仙台市さんが大きな被害に遭われ、開催も一時中止かと云われた時もありましたが、当の仙台市さんより「参加します」とのお声があり、予定変更なく行う事が出来ました。この時も会員の先生方にご出席をお願いし、大勢来ていただきました。感謝申し上げます。

それからこの 4 年間の中で、全国的に学校の約束事に変更になった事があります。インフルエンザ罹患後どれぐらい学校をお休みするかという案が文部科学省より提言されたという事です。抗ウィルス薬が出てから、解熱後 2 日間はあまりにも早すぎると思っておりましたので、文科省の発症後 5 日間、解熱後 2 日（幼・保においては 3 日間）は良い案と思いました。しかし医師にとって発症 1 日目は熱で申しますと発熱開始日を 1 日目と普通はカウントします。しかし、文科省の云う分は、医学の発症第 1 日目は 0 日目とするという案で、少し面喰いしましたが、最近ではなれて来たかなあという感じです。解熱 2 日も解熱した日は 0 日目とする事には変わりはありません。それと京都市教育委員会では、インフルエ

ンザで学級閉鎖を行なう基準を決めておりました。(学校医会提案)「インフルエンザで休んだ児童・生徒さんが15%を超えたら、土・日も含み4日間学級閉鎖を行なう」と。校医と相談の上、学校長が決定する話題ですが、1シーズンに2回目の学級閉鎖が発生しなかったのも、季節型インフルエンザでは大筋この方式が良いと思っております。(この冬は、A・Bとの混在もあり、Aで閉鎖、Bでも閉鎖という学級は出た様です。)

まだまだ、多くの話題も頭の中をめぐっておりますが、紙面の都合もありますので、これぐらいの話題ですみません。

最後になりましたが、この4年間会員の皆様のご協力ご鞭撻に心より御礼申し上げます。ありがとうございました。又、教育長はじめ京都市教育委員会の皆様にもお世話になりました。ありがとうございました。この巻頭言も新会長林鐘声先生にバトンタッチいたします。

---

## 平成25年度

### 思春期・青年期検討会議：ひきこもり地域支援センター紹介

京都市学校医会：精神衛生研究班 杉本英造

3月18日、こころの健康増進センターにて開催されました。

運営検討会議は、京都市こころの健康増進センターが中心となり、京都市学校医会・京都大学・京都府立医大・京都市立病院・京都家庭裁判所・京都少年鑑別所・NPO法人京都ダルク・京都市ユースサービス協会・京都府警少年サポートセンター・NPO法人京都オレンジの会・児童福祉センター・京都市教育委員会・文化市民局勤労福祉青少年課、発達障害者支援センターかがやき、保健センター等、多くの関係者が出席しました。

今回のテーマは「ひきこもり問題」についてでした。平成25年10月、厚生労働省により設置された「ひきこもり地域支援センター」について紹介がありました。対象年齢により39歳以下は、子ども・若者支援室(中京青少年活動センター内：電話・708-5425)、40歳以上は、こころの健康増進センター(電話・314-0874)が担当し、ひきこもり状態にある本人や家族の支援・相談(予約制)を関連機関と連携しておこなっていきます。こころの健康増進センターには医師がいるので、15歳以上で統合失調症等の病気が「ひきこもり」の原因として疑われる場

合は相談にのっていただけるとのことでした。

学校医会としては「ひきこもり」について特に取り組んではいませんが「心のワンポイント相談事業」・「発達障害をテーマにした勉強会(青木健次講師)」を紹介しました。

不登校につながる「ひきこもり問題」は学校医にも重要な課題でした。「ひきこもり」の原因には発達障害・うつ・いじめなど様々ですが、教諭・学校医で解決できない場合、先送りすることなく、学校側と協議の上、「ひきこもり地域支援センター」への紹介もご検討ください。



## 京都市学校医会：精神衛生研究会のご案内

学校医会：精神衛生研究班では昭和53年より子供の心の問題をテーマに京都大学学生総合支援センターセンター長：青木健次教授を講師に招き、毎月1回抄読会を開き研修しております。年に3冊程度のゆっくりしたペースで、お茶を飲みながらサロンのような雰囲気の中で青木先生の解説と時事の話題を織りませ進めています。学校医として発達障害について困っておられることはありませんか？ 気楽に相談に乗っていただけます。ご参加お待ちしております。

4月からのテキストご紹介

自閉症の謎を解き明かす

ウタ・クリフ著 富田真紀・清水靖夫・鈴木玲子訳

東京書籍

場所：京都市学校医会事務局

京都市中京区間之町竹屋町下ル楠町 こどもみらい館2階

電話：256-0351 FAX：241-3568

日時：毎月第2木曜日 14：30～16：30

初めて参加される方は、事務局へ日時の再確認をお願いします。

(講師の先生の都合等で変更されている場合があります)

## 平成26年度 京都市学校保健会事業計画 (案)

26. 3. 20 現在

年月日	曜日	事業内容		会場又は開催地
		京都市学校保健会	その他	
26.4.17	木		全国学校保健会運営担当者会議	東京都
26.5.20	火	第1回常務委員会		体育健康教育室
25.5.25	日		第65回指定都市学校保健協議会	神奈川県横浜市
26.7.8	火	理事会・評議員会		総合教育C
26.7.24	木		第36回近畿学校保健連絡協議会	京都府京都市
26.9.16	火	第2回常務委員会		総合教育C
26.9.16	火	学校保健会健康教育シンポジウム		総合教育C
26.11.6 ～7	木 金		第64回全国学校保健研究大会	石川県金沢市
26.11.15	土	研究発表会・表彰式		総合教育C
26.11.15	土	表彰祝賀会・懇親会		未定
27.2	未定		学校保健センター事業報告会	東京都

### その他の事業・会議等

- (1) 会誌118, 119号及び集録の刊行
- (2) 会議…常務委員会, 企画・広報・研究・表彰委員会, 支部長会
- (3) 連絡会…支部連絡会, 研究実践助成校連絡会

---

---

## 第11回 常任理事会

---

---

平成26年4月5日  
於 事務局

**出席者** 奥村会長、林・竹内副会長、井本専務理事、東道・大久保・杉本・山内・安野各常任理事、佐野眼科学校医会副会長、鈴木耳鼻咽喉科専門医会理事、長村監事

・会長挨拶

<報告事項>

1. 校医・小児科医感染症講演会 3/1  
於：ANAクラウンプラザホテル京都
2. 東山支部会 3/2 於：レストランテ美郷
3. 色覚相談 3/11、3/18、3/25 各2名
4. 精神衛生研究会 3/13
5. 学校医部会総会 3/13 於：京都府医師会館
6. 第25回 子どものこころと身体懇話会 3/15  
於：京都第二日赤病院
7. 平成25年度 思春期・青年期事業検討会議  
3/18 於：京都市こころの健康増進センター  
杉本出席（本文参照）
8. 生命（いのち）のがん教育授業 3/18  
林出席 於：北野中学校
9. 新任校医研修会 3/20 於：こどもみらい館
10. 右京支部会 3/22 於：嵐山弁慶
11. その他

<協議事項>

1. 平成26年度 京都市学校医会総会について  
4/19 於：竹茂楼
2. 全理事会について 4/10 14:00～  
於：こどもみらい館
3. 平成26年度 京都市小学生記録会出務医について  
出務医調整
4. 第65回 指定都市学校保健協議会  
学校医研修会について 5/24 横浜市  
於：横浜ロイヤルパークホテル

5. 会誌について
6. 平成26年度 京都市学校保健会役員選出について
7. その他

<関連学会・各種協議>

1. 色覚相談 4/8、4/15
2. 全理事会 4/10
3. 精神衛生研究会 4/10
4. 第63回 京都市学校薬剤師会懇親会 4/12  
奥村出席
5. 平成26年度 京都市学校医会 総会 4/19  
15:30～ 於：竹茂楼
6. 第1回 常任理事会 5/10 14:00～
7. その他

---

---

## 全理事会

---

---

平成26年4月10日  
於 事務局

**出席者** 奥村会長、林・竹内副会長、井本専務理事、東道・杉本・安野各常任理事、垣田・尾崎・上田・清水・橋平・吉田・請田・芦田・辻幸子各理事、鈴木耳鼻咽喉科専門医会理事、長村監事

・会長挨拶

<報告事項>

1. 事業報告
2. 会計報告
3. 各支部活動状況

<協議事項>

1. 平成26年度予算について